

令和 8 年度日本教職大学院協会研究大会 「ポスターセッション/オンラインセッション」実施要項

1 趣旨

各教職大学院が推薦する優れた学修成果をあげている教職大学院学生又は修了生がポスターセッションまたはオンラインセッション形式で発表を行うことにより、教職大学院の成果を広く公開するとともに、各教職大学院相互の発展・充実のための交流を図ります。

2 発表者の推薦

各大学は、優れた学修成果をあげている教職大学院学生又は修了生 1 人を選出するとともに（その際は、以下 6 にある発表方法もいずれかを選択する）、成果発表のタイトル及び要旨等を 9 月 13 日（日）までに、回答フォーム（後日お知らせします）より回答いただくように発表者本人へお伝えください。提出いただいた要旨は一覧にして後日配布します。

なお、原則 1 大学 1 テーマ（タイトル）とし、共同の取組に限り複数の発表者を認めることといたしますのでご留意願います。

また、期限内に発表者を推薦することが難しい場合は、8 月 28 日（金）までに大会事務局（大阪教育大学）へご連絡ください。

3 発表の内容

教職大学院における学修の成果（修了生であれば教職大学院での学修が学校でどのように活かされているかなどを含む。）

4 掲示方法

協会事務局 特設 W e b ページにより公開

5 掲示閲覧期間

特設 W e b ページ上で、12 月 7 日（月）～12 月 13 日（日）まで掲示します。

6 発表方法

次のいずれかのセッションで発表を行っていただきます。なお、発表者の希望によりグループや会場の増減があります。

＜ポスターセッション＞※対面で実施（配信は行わない）

3～4 のグループに分かれて行います。1 グループあたり複数名の発表者が、ポスター前で発表に従事します。参加者は興味あるポスターの前に行って、発表者の説明を聞き、質疑をします。ポスターセッションの魅力は双方向で質疑応答できる点なので、発表時間や質疑の時間をあえて用意をしますが、発表者は参加者の移動および、発表者と参加者のコミュニケーションが積極的に図れるように長時間にわたる発表はしないようにしてください。

発表される方は大会から通知されたセッション時間前にポスターを発表者の責任で会場の指定の箇所に掲示し、セッション時間中は必ずポスターの前で発表に従事してください。セッション終了後、速やかにポスターの撤去をお願いいたします。

- ・ 12 月 13 日（日）13:20～13:50（グループ①）
- ・ 12 月 13 日（日）14:00～14:30（グループ②）
- ・ 12 月 13 日（日）14:40～15:10（グループ③）

＜オンラインセッション＞※ZOOM のみで実施

複数の会場に分かれて同時並行で開催します。参加者は興味がある発表のオンライン上のルームへ参加します。発表時間を 15 分、質疑応答を 15 分とします。

- ・ 12 月 13 日（日）13:20～13:50（第 1 発表者）
- ・ 12 月 13 日（日）13:55～14:25（第 2 発表者）
- ・ 12 月 13 日（日）14:30～15:00（第 3 発表者）
- ・ 12 月 13 日（日）15:05～15:35（第 4 発表者）

7 資料の提出について

<ポスターセッション>

ポスターのデータを11月16日(月)までに、PDF形式でご提出ください。なお、提出後も内容の修正・変更は可能ですが、提出済みのデータの差し替えは受け付けておりませんので、あらかじめご了承ください。

また、会場で使用するポスターは、各自で印刷の上ご持参ください。ポスターはA0判までとし、そのサイズ内であれば数枚に分けて作成・掲示していただくことも可能です。

<オンラインセッション>

発表資料のデータを11月16日(月)までに、PDF形式でご提出ください。なお、提出後も内容の修正・変更は可能ですが、提出済みのデータの差し替えは受け付けておりませんので、あらかじめご了承ください。

また、当日の発表資料はPDF形式以外でもかまいません。

8 年報への集録

協会年報に、ポスターセッションによる発表の概要を掲載します。作成要領等詳細は、後日お知らせします。

9 その他

教職大学院学生又は修了生のポスターセッション発表に係る旅費は、協会規程に基づき負担します。(各大学1人)

*当日の日程等詳細(ポスターの掲示、事前打ち合わせ等)については、発表プログラムが確定した段階で改めて各会員大学、発表者へご連絡します。

*感染症に係る状況によっては、実施方法等を変更する場合があります。